鉛	0.0002～0.1	（略）
ヒ素	0.0002～0.1	（略）
六価クロム	0.0002～0.1	（略）
ホウ素	0.002～２	（略）
亜鉛	0.001～２	（略）
アルミニウム	0.001～２	（略）
鉄	0.001～２	（略）
銅	0.001～２	（略）
ナトリウム	0.1～200	（略）
マンガン	0.0002～0.1	（略）
カルシウム	0.1～200	43、44
マグネシウム	0.1～200	（略）
（略）		

５～７　（略）

別表第13

イオンクロマトグラフ（陰イオン）による一斉分析法

ここで対象とする項目は、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、フッ素並びに塩化物イオンである。

１　試薬

⑴～⑻　（略）

⑼　陰イオン混合標準液

硝酸態窒素、亜硝酸態窒素、フッ素及び塩化物イオンのそれぞれ一定量の標準原液を混合し、精製水で硝酸態窒素は10～1000倍、亜硝酸態窒素は100～10000倍、フッ素は10～1000倍、塩化物イオンは５～500倍の範囲内における任意の濃度に薄めたもの

この溶液１mlは、硝酸態窒素0.001～0.1mg、亜硝酸態窒素0.0001～0.01mg、フッ素0.001～0.1mg及び塩化物イオン0.002～0.2mgを含む。

この溶液は、使用の都度調製する。

２・３　（略）

４　試験操作

⑴　（略）

表１　対象物質の濃度範囲

対象物質	濃度範囲（mg／Ｌ）
硝酸態窒素	0.02～20
（略）	
塩化物イオン	0.2～200

⑵　（略）

５～７　（略）

鉛	0.0002～0.02	（略）
ヒ素	0.00006～0.006	（略）
六価クロム	0.0002～0.02	（略）
ホウ素	0.002～0.2	（略）
亜鉛	0.0002～0.02	（略）
アルミニウム	0.0004～0.04	（略）
鉄	0.001～0.3	（略）
銅	0.0002～0.02	（略）
ナトリウム	0.1～20	（略）
マンガン	0.00008～0.008	（略）
カルシウム	0.1～20	44
マグネシウム	0.1～10	（略）
（略）		

５～７　（略）

別表第13

イオンクロマトグラフ（陰イオン）による一斉分析法

ここで対象とする項目は、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、フッ素並びに塩化物イオンである。

１　試薬

⑴～⑻　（略）

⑼　陰イオン混合標準液

硝酸態窒素標準原液２ml、亜硝酸態窒素標準原液１ml、フッ素標準原液５ml及び塩化物イオン標準原液20mlをメスフラスコに採り、精製水を加えて１Ｌとしたもの

この溶液１mlは、硝酸態窒素0.002mg、亜硝酸態窒素0.001mg、フッ素0.005mg及び塩化物イオン0.02mgを含む。

この溶液は、使用の都度調製する。

２・３　（略）

４　試験操作

⑴　（略）

表１　対象物質の濃度範囲

対象物質	濃度範囲（mg／Ｌ）
硝酸態窒素	0.02～２
（略）	
塩化物イオン	0.2～20

⑵　（略）

５～７　（略）